

お名前
薬検花子

問題番号
B - 1

(解答一例)

(1) 経口投与された薬は胃で溶けたのち、主として小腸の粘膜から吸収され、門脈を通過して肝臓に向かう。その後、薬の一部が、

主として

変えられ

(2) 肝

を發揮す

って体内

に運ばれ

(3) な

れている

移行が制

れ守られ

尿や糞便

(4) 上

膜から吸

れた薬の量よりもはるかに少なくなる。これは吸収された薬物が

門脈を経て肝臓に入り、全身に循環する前に、肝臓内で部分的に

造が

。

活性

に従

部位

行わ

薬の

御さ

薬は

の粘

収さ

お名前

薬検花子

問題番号

B-1

代謝されるか

(5) 薬物を

えで投与量を

いは直腸上部

口腔粘膜や直

の静脈内投与ではこのようなことは起こらない。

という。

効果を考慮したう

小腸、大腸ある

効果を受けるが、

易合や、注射など

